



2026年1月30日

各 位

会 社 名 Y K T 株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳 崇博
(コード番号 2693 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営本部長 山本 康一
(TEL. 03-3467-1251)

特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月期において、下記の通り特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上を行うこといたしました。また、これらの要因により2025年11月13日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上

当社取扱いの輸入機械の仕入先1社（所在地イタリア）に対して代金の一部を前渡金として支払っておりますが、同社が第三者からの債務不履行による裁判所への申し立てを受け、資産の保全処分が実施されました。その保全対象に当社発注の商品が含まれていたため、当該商品の出荷見込みが不透明な状況となりました。当社としては発注商品の取得へ向けて代理人を通じて手続きを進めておりますが、今後の状況が不明確なことから、同社への支払金額のうち122百万円を2025年12月期に特別損失（貸倒引当金繰入額）として計上することいたしました。

2. 業績予想の修正について

2025年12月期通期連結業績予想数値の修正（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,000	百万円 △300	百万円 △180	百万円 20	円 錢 1.72
今回修正予想（B）	13,000	△200	△50	50	4.31
増減額（B-A）	1,000	100	130	30	—
増減率（%）	8.3	—	—	150.0	—
（ご参考）前期実績 (2024年12月期)	11,930	△10	143	△1	△0.13

連結売上高は、電子機器の輸出販売が前回予想を上回る見込みであることから、営業利益及び経常利益については損失が縮小する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別利益として投資有価証券売却益を計上する一方で、上記の特別損失の影響により若干の増加にとどまる見込みです。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以 上